

熱交換式太陽熱温水器

サントップ

SUNTOP

取扱説明書

型式：ST-195/24F

ST-195/24S

- このたびは熱交換式（水道直結タイプ）太陽熱温水器サントップをお買い上げ下さいまして、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- 本取扱説明書（保証書）はいつでもご覧になれるところに大切に保管してください。



もくじ

安全上の注意	2
各部の名称と代表接続図	4
使用方法	4
凍結防止対策	5
日常の点検	5
定期点検	5
故障かな？と思ったら	6
温水器仕様	6
アフターサービス	7
保証書	裏表紙




安全上の注意

ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、太陽熱温水器を安全にお使いいただくために重要な事項を記載しています。
内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。





■取扱いを誤った場合に生じる危険の程度とその区分

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをした場合、死亡や重症に至る重大な事故を引き起こす恐れがある内容。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをした場合、ケガを負ったり製品が損傷するおそれがある内容。

■本文中に使われる図記号の意味

	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中に絵や文章で示します。
	注意を示します。 具体的な内容は、図記号の中に絵や文章で示します。

警告

 屋根に登らない	直接お客様が屋根の上に上って、点検・お手入れ・除雪などを行わないでください。屋根からの転落事故につながるおそれがあります。点検・お手入れ・除雪などの際は必ず販売店にご連絡ください。
 固定の確認	温水器や架台を固定しているワイヤーのゆるみやネジの外れがないか定期的に点検してください。温水器や架台が落下するおそれがあります。 特に台風や地震の後にはよく点検してください。
 やけどに注意	お湯を使うときには、手でお湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。
 使用しない 太陽熱温水器は 放置しない	ご使用になられなくなった温水器は、ワイヤーの腐食により、飛散もしくは落下する危険性がありますので、販売店に依頼して撤去してください。

安全上の注意

注意



温水器に登らない

貯湯タンクや集熱管の上に乗ったり、物を置いたりしないでください。事故や破損のおそれがあります。



水漏れの確認

貯湯タンクと集熱管の接続部や配管から水漏れしていないことを確認してください。



強風注意

台風や強風のおそれのあるときは、貯湯槽を満水にしてください。貯湯槽内の水が少ない場合、温水器が飛ばされるおそれがあります。



凍結注意

凍結すると機器や配管が破損することがあります。特に寒冷地では市販の電気ヒーターを配管やバルブ類に巻いて、十分な保温を行ってください。



分解・修理・改造の禁止

故障、破損したら、使用しないでください。不完全な修理や改造は危険です。



温水器の水を飲まない

停滞時間や配管材料などにより、飲用に適さない水質になる場合があります。



水道水以外で
使用しない

地下水・井戸水・温泉水を使用すると、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。



給湯器との接続

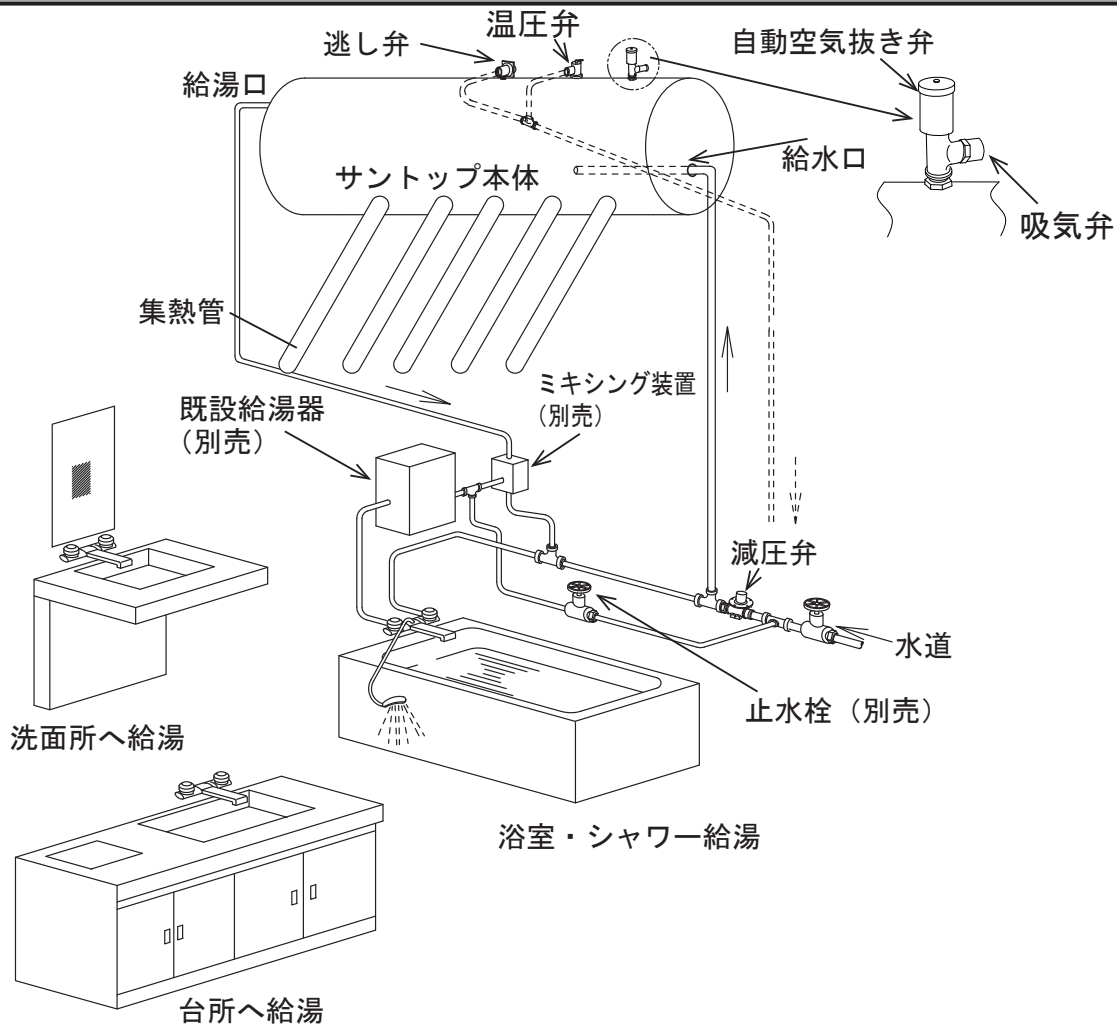
給湯器との接続については、給湯器の入水温度に制限を設けている機種がありますので、給湯器メーカーに御相談されることをお勧めいたします。



長期間使用
しない場合

温水器が強風で飛ばされないよう、貯湯タンクは、満水にしておいて下さい。
貯湯タンクの水が変質する恐れがありますので、再使用の際には、水を入れ替えて使用ください。

各部の名称と代表接続図



使用方法

給水

- 給水元栓は常時開放してください。
- 給湯器の上流に接続して使用する場合には、必要に応じてミキシング装置を設置し、給湯器の入口温度を設定して使用してください。

給湯

- 給湯栓を開けて、お湯を使用してください。使用後に給湯栓をしめてください。

警告



給水側の止水栓を閉めた状態で出湯しない

高所設置の場合、給水圧がない場合でも落差によって、給湯側から出湯する場合があります。その出湯はタンクを变形させながらの出湯になりますので、絶対行わないでください。

凍結の予防対策

- 暖かい地域でも、冬季は機器や配管内の水が凍結して配管、弁等の機器が破損に至る恐れがありますので、保温工事を行ってください。
- 特に寒冷地では市販の電気ヒーターを配管やバルブ類に巻いて、十分な保温を行ってください。

日常の点検



固定の確認

温水器や架台を固定しているワイヤーのゆるみやネジの外れがないか定期的に点検してください。温水器や架台が落下するおそれがあります。特に台風や地震の後にはよく点検してください。



水漏れの確認

貯湯タンクと集熱管の接続部や配管から水漏れしていないことを確認してください。

ただし、以下のことを守ってください。点検が困難な場合販売店へ連絡してください。



警告



屋根に登らない

直接お客様が屋根の上に乗って、点検・お手入れ・除雪などを行わないでください。屋根からの転落事故につながるおそれがあります。点検・お手入れ・除雪などの際は必ず販売店にご連絡ください。

定期点検（有料）

長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要となります。
通常1年に1回程度、販売店での点検を受けることをお勧めします。

故障かな？と思ったら

以下の場合には故障ではありません。

サービスを依頼される前にもう一度確認してください。

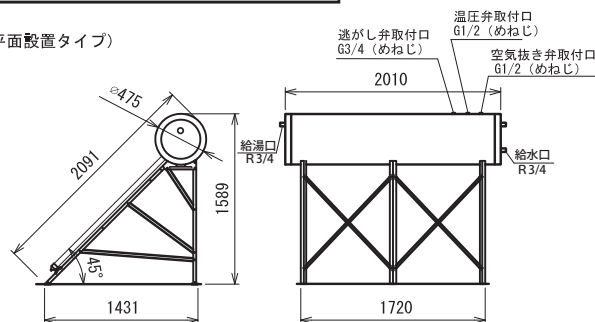
症状	原因
お湯が出ない	給水元栓は開いていますか？
お湯の出が悪い	配管が凍結していませんか？
逃し弁から水が出る	タンク内の水は加熱されると膨張します。膨張水は逃し弁から排出されますので、ポタポタと少量の水が出るのは正常です。 晴天日で約 2(L/日)。
温圧弁から水が出る	タンク内の水が 90℃以上になると、安全の為、温圧弁が開放しタンク内の水を排出します(約 100L)。数日間晴天が続き温水を使用しなかった場合に動作することがあります。

温水器仕様

設置タイプ	水平面設置	傾斜面設置	
型式	ST-195/24F	ST-195/24S	
ガラス管本数	(本)	24	
ガラス管寸法	(mm)	φ 47x1500	
接続口径	給水口 / 給湯口	R1/2(おねじ)	
	上部排気口	G1/2(めねじ)	
	安全弁口	G1/2(めねじ)	
	逃がし弁口	G3/4(めねじ)	
材質	集熱体 / 透過体	強化ガラス	
	貯湯槽	SUS316(ステンレス)	
	貯湯保温材	発泡ウレタン	
	貯湯槽外板	塗装鋼板	
	架台	塗装鋼	
有効集熱面積	(㎡)	2.27(当社基準算出値)	
製品空重量	(kg)	110	116
貯湯量	(L)	195	
貯湯槽許容圧力	(MPa)	0.9	
減圧弁設定圧力	(kPa)	170	
逃し弁設定圧力	(kPa)	190	
温圧弁設定温度	(℃)	90	
標準集熱面角度	(deg)	45	
標準設置面角度	(deg)	0 ~ 20	20 ~ 40

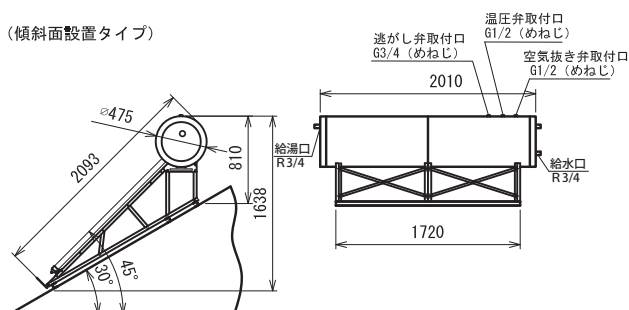
標準寸法図 ST-195/24F

(水平面設置タイプ)



標準寸法図 ST-195/24S

(傾斜面設置タイプ)



アフターサービス

サービスを依頼される時

サービスを依頼される前に、「故障かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときには販売店にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 製品名 (SUNTOP)
2. ご購入日
3. 故障の状況
4. ご住所、お名前、電話番号
5. 訪問希望日

修理料金の構成

修理料金は以下の内訳になっています。

「技術料」＋「部品代」＋「出張費」

・「技術料」とは、点検、故障箇所の修理、部品交換、調整等の作業に要する費用です。

「部品代」とは、交換する部品の代金です。

「出張費」とは、技術者、作業者を製品設置場所まで派遣するのに要する費用です。

修理料金の構成

本製品の性能を維持するための補修用部品の保有期間は、製造中止後10年です。

保証書について

本取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。

- 正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定によりお買い上げ日より1年間は無料で修理いたします。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 家庭用の給湯以外の特殊な使用方法でのクレーム発生につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 凍結やスケールによる破損につきましては保証対象外となります。

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げ販売店または、弊社へ修理をご依頼ください。

お客様	ご芳名 様	製品名		
	ご住所			
販売店	店名	担当印	お買い上げ日	平成 年 月 日
	住所		保証対象部分	機器本体
	電話番号		保証期間	お買い上げより1年間

【お客様へ】この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 住宅用用途以外で使用された場合の不具合
 - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
 - お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷
 - 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う磨耗等により生じる外観上の現象
 - 火災、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電圧、異常電磁波、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷
 - 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷
 - 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷
 - 温泉水・井戸水などで、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境による不具合
 - 消耗部品の消耗に起因する不具合
 - 機器に表示してある以外の液体でご使用になった場合
 - 給水の供給トラブル又は、排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合
 - 弊社の承諾なく、転売した場合
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ先（販売店）

製造元 **EMC** 株式会社寺田鉄工所
ソーラー事業部

〒721-0951 広島県福山市新浜町2-4-16

[TEL] 084-953-0556 [FAX] 084-953-1946

[email] info@solars.jp

[URL] http://www.solars.jp